



## 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 2 日

上場会社名 池上通信機株式会社

（コード番号：6771 東証第 1 部）

（URL <http://www.ikegami.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 松原 正樹  
責任者役職・氏名 取締役 橋本 陽一郎

TEL：(03) 5700 1113

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・たな卸資産については、実地たな卸を行わず、帳簿たな卸によっております。  
 ・その他影響額が僅少なものにつき一部簡便的な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切捨て表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	22,205	2.1	883		698		725	
18 年 3 月期第 3 四半期	21,744	5.5	641		600		619	
（参考）18 年 3 月期	37,231		184		132		199	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	12	48		
18 年 3 月期第 3 四半期	10	65		
（参考）18 年 3 月期	3	43		

（注）売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### 【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 3 四半期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴い設備投資が増加傾向にあり、雇用情勢にも改善が見られるなど、景気回復基調で推移しました。また、米国経済においては減速懸念があったものの底堅い状況を維持しており、一方、欧州、中国経済が好調であったことから世界経済は堅調に推移しました。

このような状況下において、当社グループの第 3 四半期の連結売上高は、パラー（パチンコ）市場における需要低迷の影響を受け監視カメラシステムの売上が減少しましたが、放送用カメラシステム、中継車システムに伸びが見られたことに加え、総じて放送関連機器の納入が堅調であったことから対前年同期比で 2.1% 増の 222 億 5 百万円となりました。

損益面におきましては、人件費、減価償却費、広告宣伝費等を含む販売費および一般管理費が増加したため、営業損失 8 億 83 百万円、経常損失 6 億 98 百万円、四半期純損失 7 億 25 百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	33,369	9,344	28.0	160 81
18年3月期第3四半期	35,387	9,689	27.4	166 66
(参考)18年3月期	35,254	10,213	29.0	175 70

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	744	220	27	5,004
18年3月期第3四半期				
(参考)18年3月期	491	600	147	5,973

(注) 当第1四半期より開示しているため、前年同四半期は記載しておりません。

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の財政状態の変動状況

当第3四半期における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産は18億85百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少およびたな卸資産の増加によるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して8億69百万円減少しましたが、これは主に四半期純損失ならびにその他有価証券評価差額金の減少によるものです。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して、1.0%減少の28.0%となりました。

当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純損失7億7百万円を計上し、売上債権の減少額39億37百万円、たな卸資産の増加額32億39百万円、仕入債務の減少額7億11百万円等により、7億44百万円の支出となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産の取得による支出2億8百万円等により、2億20百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、長期借入による収入5億円がありましたが、一方、長期借入金の返済による支出5億73百万円等により、27百万円の支出となりました。

以上の結果により、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度に比べ9億68百万円減少し、50億4百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	37,000	400	300

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 5円16銭

【業績予想に関する定性的情報等】

通期の業績予想につきましては、平成18年11月17日の中間決算発表時の予想と変更はありません。当期の業績予想を見直す必要が生じた場合には、適時に見直し数値を開示する予定です。

添付資料

- 1.(要約)四半期連結貸借対照表
- 2.(要約)四半期連結損益計算書
- 3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- 4.セグメント情報

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第3四半期 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)		増減		前第3四半期 (平成17年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(資産の部)		%		%		%		%
流	流動資産								
	現金及び預金	5,004		5,973		968		4,346	
	受取手形及び売掛金	7,307		11,131		3,824		8,301	
	たな卸資産	11,926		8,580		3,345		13,364	
	その他の流動資産	313		282		31		407	
	流動資産合計	24,552	73.6	25,968	73.7	1,415	5.5	26,419	74.7
固	固定資産								
	有形固定資産	6,135		6,265		130		6,134	
	無形固定資産	92		98		6		97	
	投資その他の資産	2,589		2,923		333		2,735	
	固定資産合計	8,816	26.4	9,286	26.3	469	5.1	8,967	25.3
	資産合計	33,369	100.0	35,254	100.0	1,885	5.3	35,387	100.0
	(負債の部)								
流	流動負債								
	支払手形及び買掛金	6,466		7,161		695		7,664	
	短期借入金	2,073		1,874		199		1,874	
	その他の流動負債	1,624		1,893		268		2,457	
	流動負債合計	10,165	30.5	10,929	31.0	764	7.0	11,996	33.9
固	固定負債								
	社長期借入金	350		400		50		-	
	退職給付引当金	941		1,113		172		1,226	
	退職給付引当金	11,799		11,702		97		11,658	
	その他の固定負債	768		895		126		817	
	固定負債合計	13,859	41.5	14,111	40.0	251	1.8	13,702	38.7
	負債合計	24,024	72.0	25,041	71.0	1,016	4.1	25,698	72.6
	(少数株主持分)								
	少数株主持分	-	-	-	-	-	-	-	-
	(資本の部)								
資	資本								
資	資本金	-		8,791		-		8,791	
資	資本剰余金	-		116		-		116	
利	利益剰余金	-		927		-		507	
	その他有価証券評価差額金	-		1,025		-		917	
	為替換算調整勘定	-		620		-		619	
	自己株式	-		26		-		24	
	資本合計	-	-	10,213	29.0	-	-	9,689	27.4
	負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	35,254	100.0	-	-	35,387	100.0
	(純資産の部)								
株	株主資本								
	資本金	8,791		-		-		-	
	資本剰余金	116		-		-		-	
	利益剰余金	201		-		-		-	
	自己株式	31		-		-		-	
	株主資本合計	9,078	27.2	-	-	-	-	-	-
評	価・換算差額等								
	その他有価証券評価差額金	825		-		-		-	
	為替換算調整勘定	559		-		-		-	
	評価・換算差額等合計	266	0.8	-	-	-	-	-	-
	純資産合計	9,344	28.0	-	-	-	-	-	-
	負債、純資産合計	33,369	100.0	-	-	-	-	-	-

## 2 (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第3四半期		前第3四半期		増減		前連結会計年度	
		(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)				(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
			%		%		%		%
売上高		22,205	100.0	21,744	100.0	461	2.1	37,231	100.0
売上原価		17,850	80.4	17,421	80.1	429	2.5	30,778	82.7
売上総利益		4,355	19.6	4,323	19.9	32	0.8	6,453	17.3
販売費及び一般管理費		5,238	23.6	4,964	22.8	274	5.5	6,638	17.8
営業損失( )		883	4.0	641	2.9	241	37.7	184	0.5
営業外収益		248	1.1	108	0.5	140	129.2	169	0.4
営業外費用		63	0.2	67	0.3	4	6.2	117	0.3
経常損失( )		698	3.1	600	2.7	97	16.2	132	0.4
特別利益		6	0.0	28	0.1	22	78.3	145	0.4
特別損失		15	0.1	25	0.1	9	37.1	158	0.4
税金等調整前 四半期(当期)純損失( )		707	3.2	597	2.7	110	18.5	144	0.4
法人税、住民税及び事業税		18	0.1	22	0.1	4	18.2	54	0.1
四半期(当期)純損失( )		725	3.3	619	2.8	106	17.2	199	0.5

### 3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純損失( )		707	144
減 価 償 却 費		438	539
賞 与 引 当 金 の 増 減 額		326	218
退職給付引当金の増加額		97	189
受取利息及び受取配当金		43	28
支 払 利 息		51	73
為 替 差 益		150	60
売 上 債 権 の 増 減 額		3,937	606
た な 卸 資 産 の 増 加 額		3,239	331
仕 入 債 務 の 増 減 額		711	830
未 払 消 費 税 等 の 増 減 額		229	54
そ の 他		186	165
小 計		695	570
利息及び配当金の受取額		43	30
利息の支払額		51	73
法人税等の支払額		40	36
営業活動によるキャッシュ・フロー		744	491
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		208	690
そ の 他		11	89
投資活動によるキャッシュ・フロー		220	600
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入による収入		500	-
長期借入金の返済による支出		573	624
そ の 他		45	476
財務活動によるキャッシュ・フロー		27	147
現金及び現金同等物に係る換算差額		23	64
現金及び現金同等物の減少額		968	192
現金及び現金同等物の期首残高		5,973	6,166
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		5,004	5,973

(注)当第1四半期より開示しているため、前年同四半期は記載しておりません。

#### 4. セグメント情報

##### (1) 事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業区分は、情報通信機器の単一セグメントとしております。  
この為、記載を省略しております。

##### (2) 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	17,266	3,681	1,257	22,205	-	22,205
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,235	5	39	2,280	(2,280)	-
計	19,501	3,687	1,297	24,486	(2,280)	22,205
営業費用	19,496	3,618	1,310	24,425	(1,336)	23,089
営業利益又は営業損失( )	5	68	13	60	(944)	883

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位：百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	30,432	4,578	2,220	37,231	-	37,231
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,182	18	40	3,242	(3,242)	-
計	33,615	4,597	2,260	40,474	(3,242)	37,231
営業費用	32,638	4,471	2,205	39,315	(1,899)	37,416
営業利益又は営業損失( )	977	126	55	1,158	(1,343)	184

##### (3)海外売上高

当第3四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	北米	ヨーロッパ	その他	計
海外売上高	3,681	1,262	1,104	6,048
連結売上高				22,205
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	16.5	5.7	5.0	27.2

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位：百万円)

	北米	ヨーロッパ	その他	計
海外売上高	4,582	2,229	2,236	9,048
連結売上高				37,231
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.3	6.0	6.0	24.3

(注)当第1四半期より開示しているため、前年同四半期は記載しておりません。